

令和4年度

**学校評価（前期）に関する
アンケート集計結果集**

福島県立四倉高等学校
学校評価委員会

令和4年度 学校評価(前期)に関するアンケート集計結果 目次

学校評価（前期）生徒・保護者アンケートについて	P1
学年別生徒及び保護者の集計	P2～4
生徒全体の集計	P5
保護者全体の集計	P6
教職員全体の集計	P7
学校評価（前期）アンケート集計結果から	P8～10

令和4年度 学校評価(前期)に関するアンケート 回答者数・率

生 徒		148 / 150名	99%
1 学年	1 組	21	
	2 組	20	
2 学年	1 組	28	
	2 組	27	
3 学年	1 組	25	
	2 組	25	
保護者		142 / 145名	98%
教職員		20	100%

令和4年度 学校評価（前期）生徒・保護者アンケートについて

1 アンケートの回答数について

生徒に対しては7月4日に実施した。生徒数150名中148名の回答があった。回答率は99%。回答方法は、Google フォームを利用し、2・3学年はスマートフォンからの回答とし、本校のタブレットも利用し実施。1学年は、今年度導入された1人1台端末を踏まえ、個人所有のタブレットでの回答を基本とした。

保護者に対しては、QRコードを掲載した案内文書7月4日に配布。生徒同様、スマートフォンから回答いただいた。なお、入力できない保護者の方のためにアンケート用紙も準備し配布。期間を7月4日～13日までとし回答を得た。保護者数145名中、142名の回答があった。回答率は98%。

教職員に対しては7月5日にスマートフォン等からの回答を依頼し、教職員数20名中、20名の回答があった。回答率は100%。

2 生徒・保護者アンケート集計について

質問は、学校経営・運営ビジョンに基づき、昨年度同様に15項目。

ただし、質問11については、新型コロナウイルス感染症の状況等により、地域行事が中止となり活動できないため、昨年に引き続き今回も評価を行わないこととした。

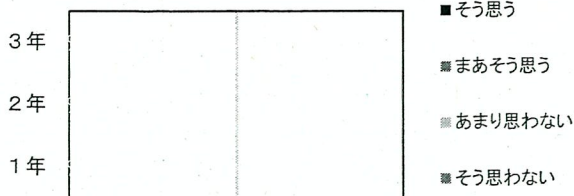
質問1は「あなたは、四倉高校に満足していますか。」という基本的な質問とし、質問2以降は次の5つに分類。

- | | | | |
|----------------------|--------|--------|-------|
| (1) 学習活動（質問2～4） | ①少人数 | ③朝の10分 | ④心身 |
| (2) 進路実現（質問5～7） | ⑤進路行事 | ⑥進路希望 | ⑦資格取得 |
| (3) 基本的な生活週間（質問8～10） | ⑧明るい学校 | ⑨規律 | ⑩教育相談 |
| (4) 地域との連携（質問11～13） | ⑪生徒会活動 | ⑫奉仕の精神 | ⑬情報発信 |
| (5) その他（質問14～15） | ⑭施設設備 | ⑮生徒理解 | |

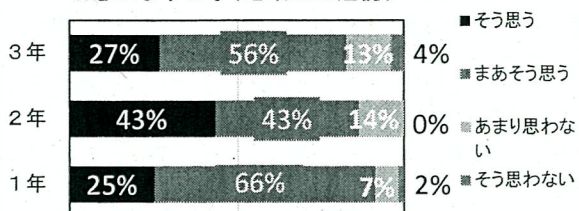
学年別生徒及び保護者の集計

生徒

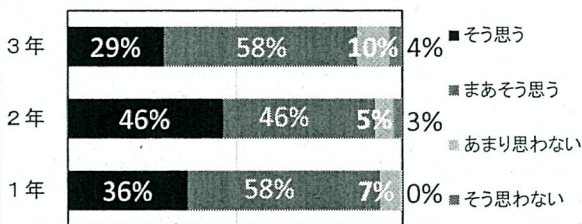
11 学校は、生徒会が中心となって地域の行事などに積極的に参加していると思いますか。(地域との連携) ※今回の評価は行わない。



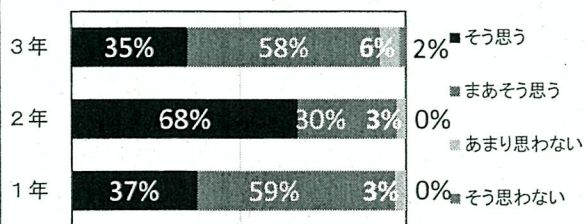
12 学校は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、ボランティア活動に積極的に取り組み、奉仕の精神を育てていると思いますか。(地域との連携)



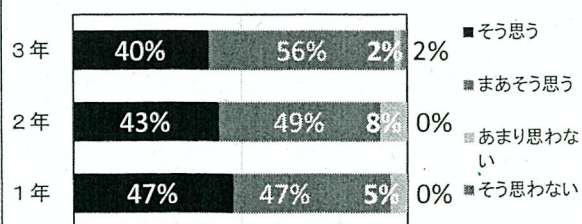
13 学校は、ホームページの充実を図り、教育活動の情報や本校のよさを積極的に発信していると思いますか。(地域との連携)



14 学校は、授業等の教育活動に関する機材や設備が整っていると思いますか。(その他)

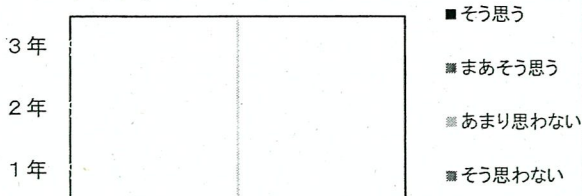


15 先生は、一人ひとりの生徒を理解し、それぞれに応じた適切な指導・支援をしてくれていると思いますか。(その他)

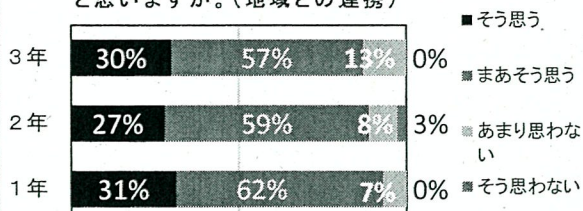


保護者

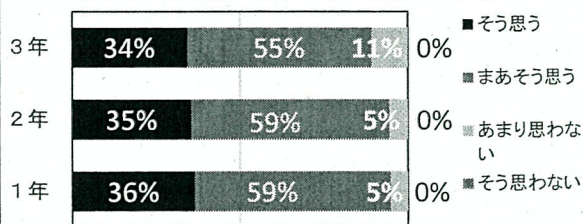
11 学校は、生徒会が中心となって地域の行事などに積極的に参加していると思いますか。(地域との連携) ※今回の評価は行わない。



12 学校は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえながら、ボランティア活動に積極的に取り組み、奉仕の精神を育てていると思いますか。(地域との連携)



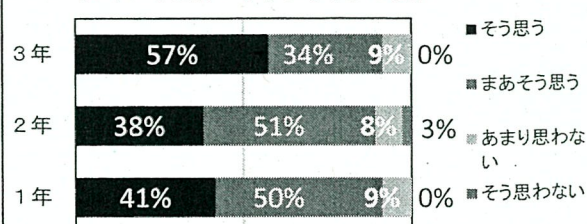
13 学校は、ホームページの充実を図り、教育活動の情報や本校のよさを積極的に発信していると思いますか。(地域との連携)



14 学校は、授業等の教育活動に関する機材や設備が整っていると思いますか。(その他)



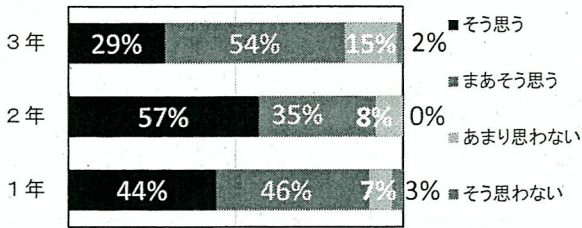
15 先生は、一人ひとりの生徒を理解し、それぞれに応じた適切な指導・支援をしてくれていると思いますか。(その他)



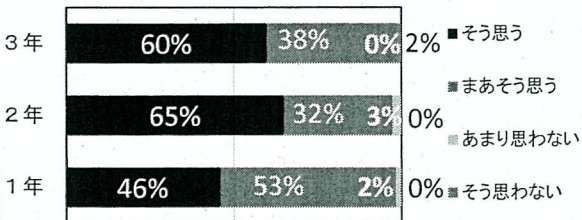
学年別生徒及び保護者の集計

生徒

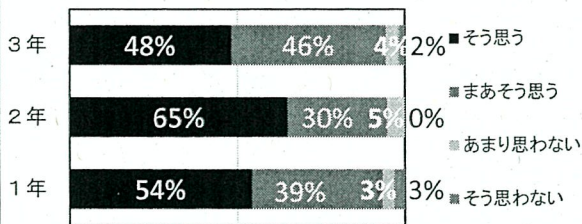
1 あなたは、四倉高校に入学して満足していますか。



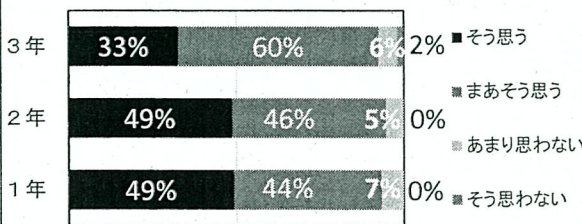
2 学校は、TT方式や少人数指導を行い、きめ細かな学習指導をしていると思いますか。(学習活動)



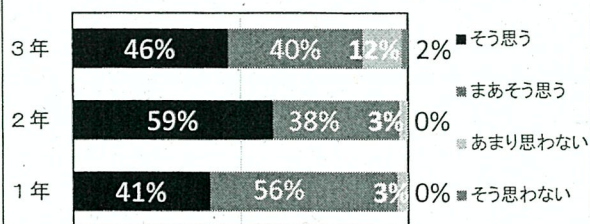
3 学校は、朝の10分間タイム(読書時間)を充実させていますか。(学習活動)



4 学校は、健やかな心身づくりのために、食生活の重要性を授業や部活動などにおいて指導していますか。(学習活動)

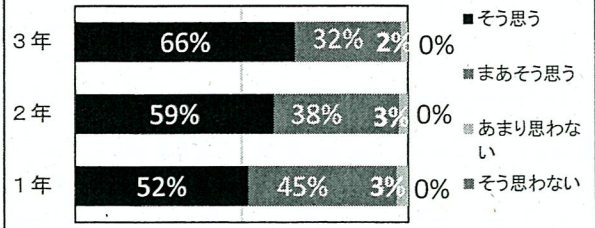


5 学校は、各学年ごとの進路行事を計画的に実施していると思いますか。(進路実現)

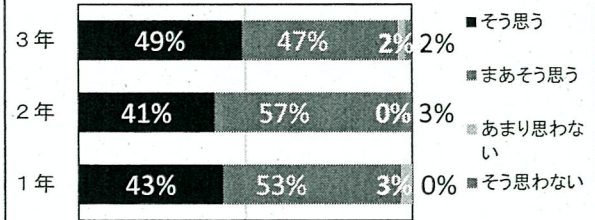


保護者

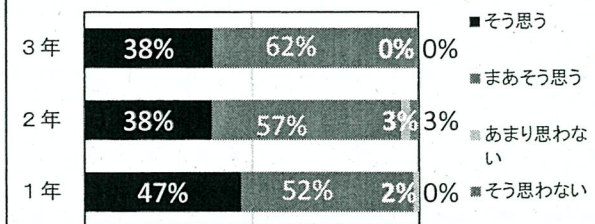
1 お子さんを、四倉高校に入学させて満足していますか。



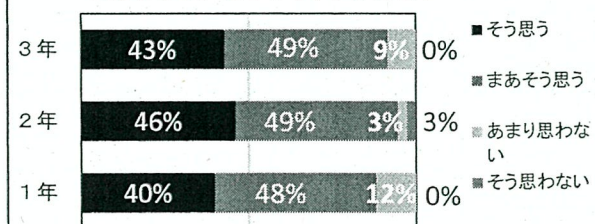
2 学校は、TT方式や少人数指導を行い、きめ細かな学習指導をしていると思いますか。(学習活動)



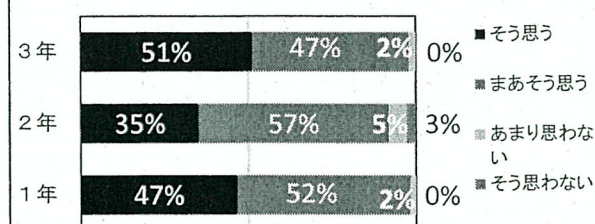
3 学校は、朝の10分間タイム(読書時間)を充実させていますか。(学習活動)



4 学校は、健やかな心身づくりのために、食生活の重要性を授業や部活動などにおいて指導していますか。(学習活動)



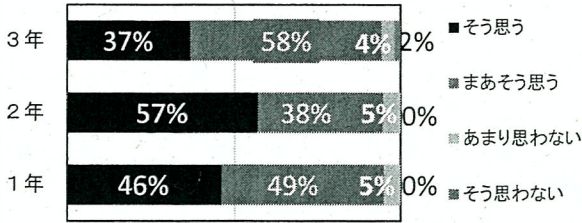
5 学校は、各学年ごとの進路行事を計画的に実施していると思いますか。(進路実現)



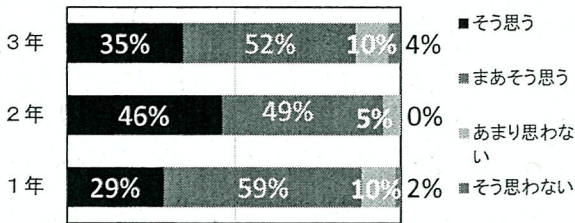
学年別生徒及び保護者の集計

生徒

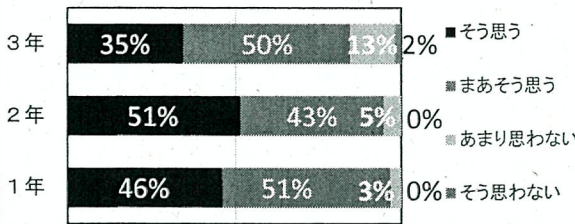
6 学校は、生徒の進路希望実現のために、上級学校訪問や職場見学などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



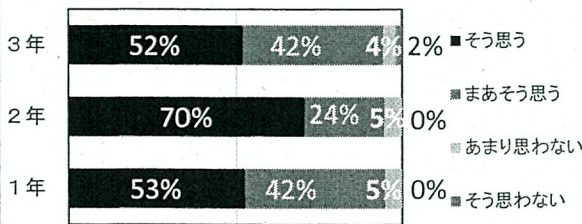
7 学校は、各種資格の取得に向けて個別指導・学習会などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



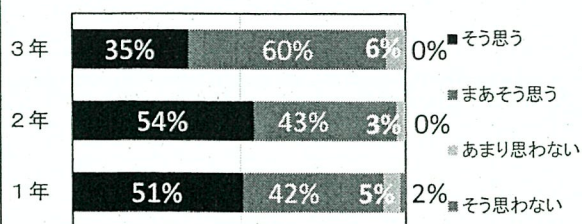
8 学校は、元気なあいさつを心がけ、余裕をもった登校と通学マナーの向上に努めていると思いますか。(基本的生活習慣)



9 学校は、規律ある学校生活を送ることができるように指導していると思いますか。(基本的生活習慣)

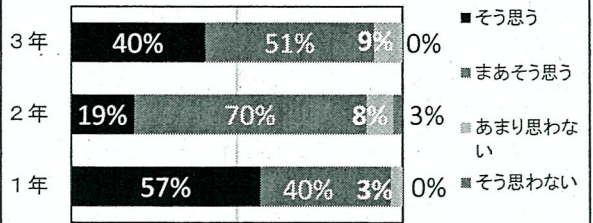


10 学校では、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談を行っていると思いますか。(基本的生活習慣)

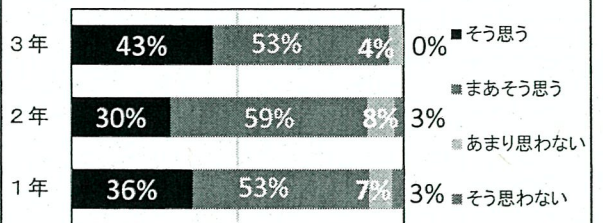


保護者

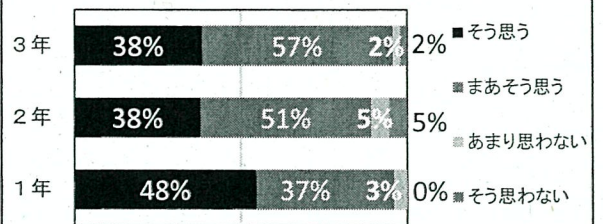
6 学校は、生徒の進路希望実現のために、上級学校訪問や職場見学などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



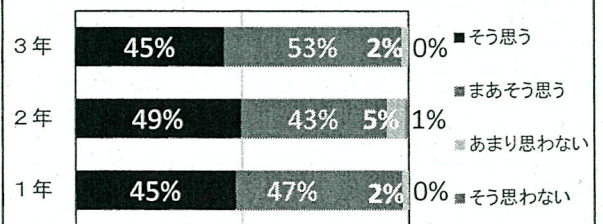
7 学校は、各種資格の取得に向けて個別指導・学習会などを十分に実施していると思いますか。(進路実現)



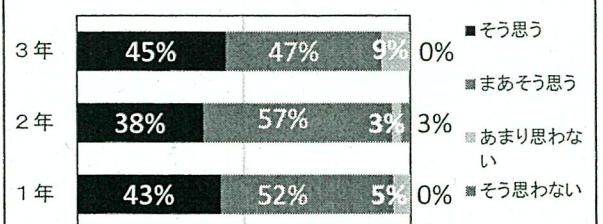
8 学校は、元気なあいさつを心がけ、余裕をもった登校と通学マナーの向上に努めていると思いますか。(基本的生活習慣)



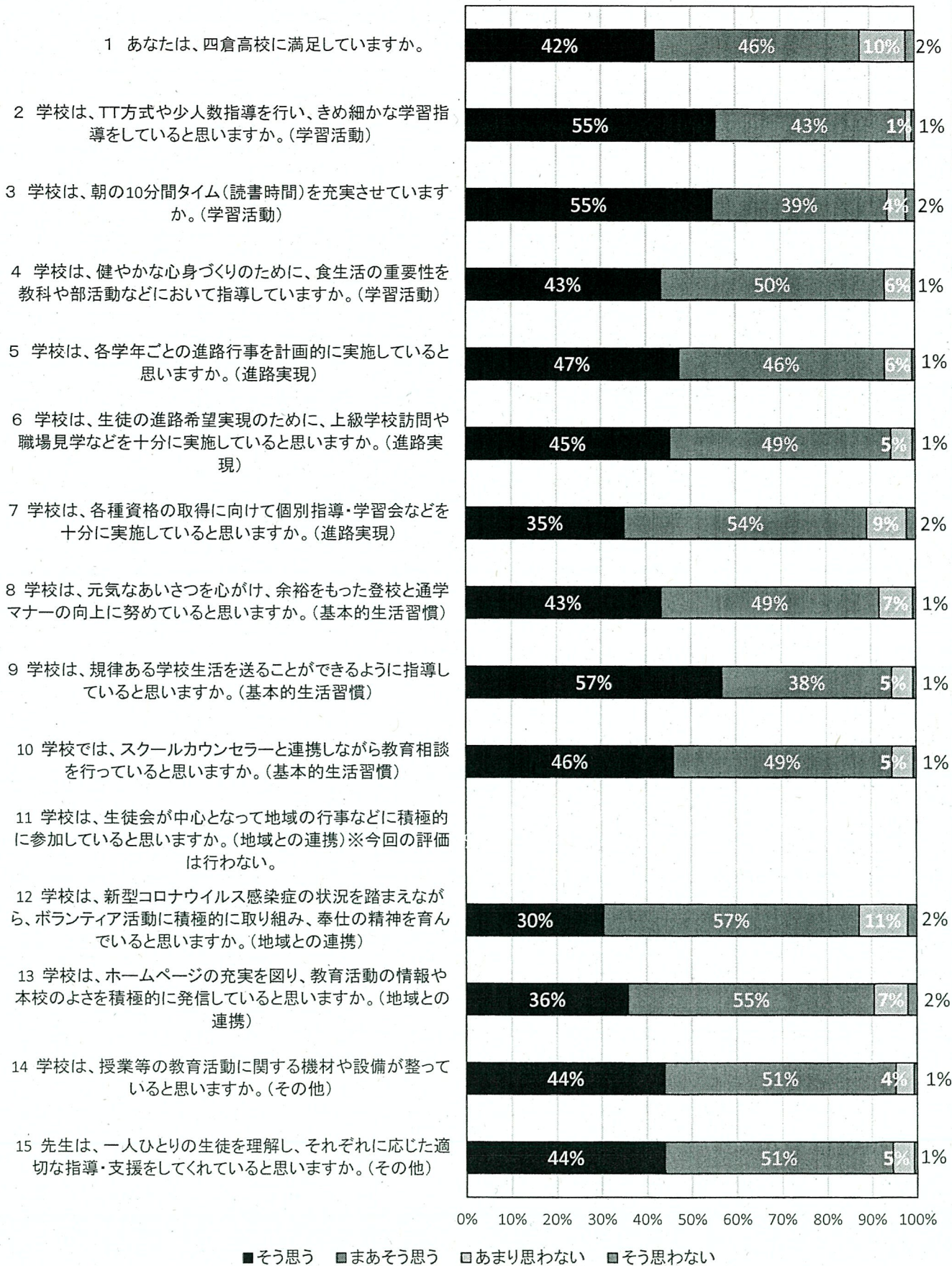
9 学校は、規律ある学校生活を送ることができるように指導していると思いますか。(基本的生活習慣)



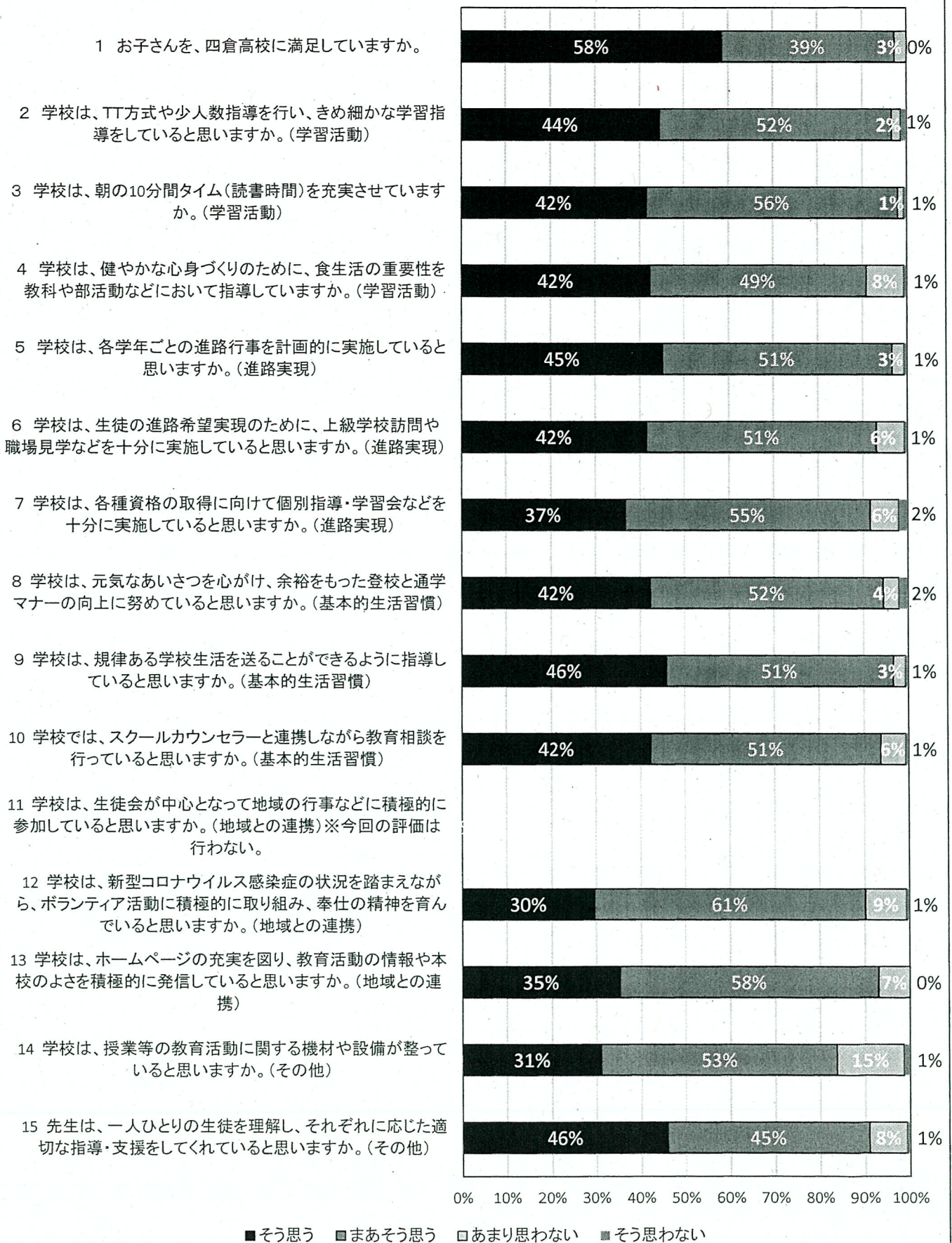
10 学校では、スクールカウンセラーと連携しながら教育相談を行っていると思いますか。(基本的生活習慣)



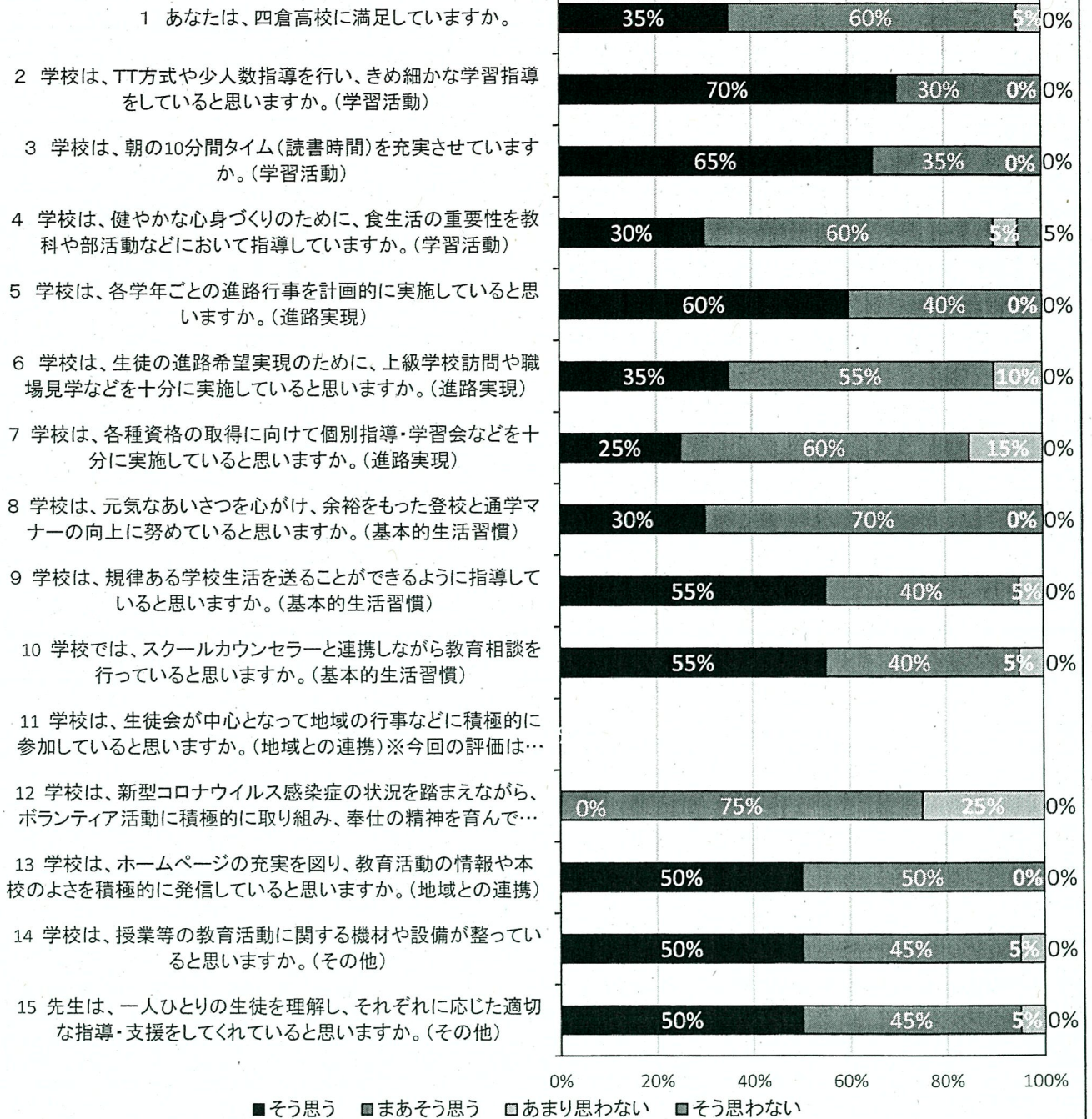
生徒全体の集計



保護者全体の集計



教職員全体の集計



令和4年度 学校評価（前期）生徒・保護者アンケート結果から

❖前期の集計結果を踏まえ、各学年・各部署で後期に向けた取り組みについて協議し、本校の取り組みを「学習活動」「進路実現」「基本的生活習慣」「地域との連携」「その他」の項目ごとに記載しております。今後も、より良い学校づくりを推進していきます。

1 生徒、保護者の考察について

(1) 四倉高校の満足度について（質問1）

○生徒

肯定的な回答が1学年90%、2学年92%、3学年83%であった。
前年度に比べ、3学年ともに満足度が後退している。集計の結果から、否定的な回答（概ね10%以上）をした生徒の要因は次のとおり。

- ▣1学年 ⑦資格取得
- ▣2学年 ⑫奉仕の精神
- ▣3学年 ⑤進路行事 ⑦資格取得 ⑧マナー教育 ⑫奉仕の精神 ⑬情報発信

○保護者

肯定的な回答が1学年97%、2学年97%、3学年98%となった。
生徒より満足度が高く、この状態を維持していく。

(2) 学習活動について（質問2～4）

○生徒

各学年ともに肯定的な回答が90%を超え非常に高いが、「そう思わない」とする回答に、②少人数（3学年）、③朝の10分（1・3学年）、④心身（3学年）に見られる。

○保護者

肯定的な回答が概ね90%を超えているが、生徒同様に、食育に関する支援について検討し、90%以上の状態を維持できるよう検討。

【後期の取り組み】

- ▣ 全体的に肯定的な回答が高い。後期及び次年度以降を見据えた取り組みとして、
 - 基礎学力向上のため、少人数指導の効果を高めるICTの活用法について研究する。
 - ホームページに、生徒たちの学習活動の様子を掲載し、保護者の方々へお知らせする。
 - 朝の10分タイムの充実のため、図書館司書と連携しながら本に関する情報を生徒に提供する。
 - 毎月発行している学年だよりで、食育に関する内容を発信し意識の高揚につなげる。

(3) 進路実現について（質問5～7）

○生徒

各学年ともに肯定的な回答が概ね90%を超え、特に2学年で高い。しかし、否定的な回答に、⑤進路行事（3学年）、⑥進路希望（3学年）、⑦資格取得（1・3学年）に見られる。

○保護者

肯定的な回答が概ね90%を超えているが、2学年で否定的な回答がみられるため、保護者に対しても定期的に適切な情報提供を行い、この状態を維持していく。

【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高いが、上級学校などの情報が不足していると感じている様子が読み取れるため、後期の取り組みとして、
 - キャリア教育の充実を図るため、新型コロナウイルス対策との両立を図り、インターンシップや企業見学等の進路行事の実施を計画的に進め、進路意識の高揚と進路実現に向けた準備を推進する。
 - 全員の進路実現のために、就職希望者・進学希望者ともに模擬面接指導の充実を図る。また、進学希望者の入試対策個別指導を個々の生徒の状況に合わせて実施する。
 - インターンシップや各進路行事を通して、生徒たちの将来への見通しを持たせ、次年度以降の進路実現に向けて準備を進める。また適宜、学年通信を通して情報発信を継続的に進める。
 - 来年度から社会人になる3年生のために、社会人としてのマナー講座や消費者講座などの進路講演会を実施する。
 - 取得できる各種検定試験の情報をまとめ提供することで、各種検定試験の受検者数の増加を図り、学習会や課外等の参加を呼びかけ合格率の向上を図る。

(4) 基本的な生活習慣について (質問8～10)

○ 生徒

各学年ともに肯定的な回答が概ね90%を超えており高い。⑧明るい学校と、⑨規律の部分で否定的な回答が見られる。

○ 保護者

肯定的な回答が概ね90%を超えており、今後も保護者との連絡を密にし、協力して取り組んでいく。

【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高いが、規律指導の項目で否定的な意見が読み取れるため、後期の取り組みとして、
 - 学校生活や日常生活における規範意識の高揚を図るため、交通規則を含めた規則等の遵守について、ホームルーム、学年および全校集会等で指導を徹底する。
 - SNSの利用による友人関係のトラブルが後を絶たないことから、情報の授業をはじめ各教科、HR、集会等での指導を徹底する。また、家庭の協力も必要であることから、お知らせ等でトラブルの現状、対策について周知を図る。

(5) 地域との連携について (質問11～13) ※今年度も、質問11の集計なし。

○ 生徒

全学年ともに肯定的な回答が概ね85%を超えている。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響を受けボランティア活動が実施できていない状況から、⑫奉仕の精神で、否定的な回答がみられる。

○ 保護者

全学年で「まあそう思う」という肯定的な割合が高いが、生徒同様に⑫奉仕の精神で否定的な回答がみられる。今後もHPに学校行事等を紹介するとともに、学年通信等もより充実させて情報を発信していきたい。また、HPに掲載したことをお知らせする方法等についても検討。

【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高いが、後期の取り組みとして、

- 学校生活や日常生活における規範意識の高揚を図るため、交通規則を含めた規則等の遵守について、ホームルーム、学年および全校集会等で指導を徹底する。
- SNSの利用による友人関係のトラブルが後を絶たないことから、情報の授業をはじめ各教科、HR、集会等での指導を徹底する。また、家庭の協力も必要であることから、お知らせ等でトラブルの現状、対策について周知を図る。

(6) その他（質問14～15）

○生徒

他の項目から比較すると、肯定的な回答として昨年度低かった、⑭施設設備について、質問内容を一部変更したことで、全学年ともに肯定的な割合が高い傾向である。また、⑮生徒理解についても肯定的な回答が見られる。

○保護者

肯定的な意見として概ね85%を超えているが、全学年ともに昨年度同様、⑭施設設備について否定的な回答がみられる。

【後期の取り組み】

- 全体的に肯定的な回答が高い。その中で、質問14施設設備について、
 - 新型コロナウイルス感染症対策の影響から、授業参観等が実施できず、各教室へのプロジェクター設置や電子黒板が設置されるなど、教育設備が整いつつある状況など、ホームページを通じて情報を配信する。

2 教職員の考察について

肯定的な回答が95%で、満足しているが35%、まあ満足しているが60%となっている。その中で、肯定的な回答が高くなかった項目では、特に、⑫奉仕の精神（25%）、⑦資格取得（15%）、⑥進路希望（10%）となっている。

その他、昨年度の前期集計で肯定的な回答が高くなかった項目は全体的に上向きに転じている。

3 今年度（令和4年度前期）と前年度（令和3年度前期）の集計結果との比較

(1) 学年別生徒及び保護者の集計

○生徒

学年別の傾向に大きな違いは見られない。

○保護者

多くの項目で、肯定的な回答は前年度より今年度のほうが高い傾向である。

(2) 生徒全体の集計

多くの項目で、肯定的な回答は前年度と傾向に大きな違いは見られない。

⑬情報発信が前年度肯定的な回答で最も低かったが、今年度は肯定的な回答が増加。

(3) 保護者全体の集計

肯定的な回答は前年度と大きな違いはなは見られない。

(4) 教職員全体の集計

母集団の数が少ないため、傾向は同じではない。

⑭施設設備は質問内容が一部変更され、肯定的な意見が増加している。